

2年生 海洋教育 校外活動計画書【改訂版◎】

12/1 (火) 8:40~15:30

目的

長良川上流での取り組みや大切にしていること、鮎などについての話を聞いたり、体験したりすることを通して、長良川についての理解を深めたり、これから自分たちが何をしたいか、自分の考えをもつことができる。

引率者…肥田、川久保先生、石井先生、國枝先生、清水先生、竹中先生、山本先生(計7名)

バスの割り振り

1号車(1組①川久保先生) 2号車(1組②竹中先生) 3号車(2組①石井先生) 4号車(2組②清水先生) 5号車(3組①國枝先生) 6号車(3組②山本先生)

※肥田は自家用車で行く。川久保先生は村瀬なみさんのバス、竹中先生は井上君のバス、山本先生は長尾さんのバスと同じバスに乗る。田中稟君の外の活動時は肥田が付く。

晴天時			
クラス別	1組 (川久保, 竹中)	2組 (石井, 清水)	3組 (國枝, 山本)
8:15	登校完了		
8:40	長良中出発		
↓			
10:00	到着(ふれあい創造館)		
10:10	長良川講座(ふれあい創造館)		
10:20			
10:30			
10:40	移動(あゆパークへ)		
10:50			
11:00	到着式		
11:10	串打ち体験 (代表者 各班1名)	石碑の前で集合写真 クイズラリー 川の水質調査 (屋外)	クラフト体験 (ネームプレートづくり) (研修室)
11:20			
11:30	食事(レストラン)	串打ち体験 (代表者 各班1名)	石碑の前で集合写真 クイズラリー 川の水質調査 (屋外)
11:40			
11:50			
12:00	クラフト体験 (ネームプレートづくり) (研修室)	食事(レストラン)	串打ち体験 (代表者 各班1名)
12:10			
12:20	石碑の前で集合写真 クイズラリー 川の水質調査 (屋外)	クラフト体験 (ネームプレートづくり) (研修室)	食事(レストラン)
12:30			
12:40			
12:50	クラフト体験 (ネームプレートづくり) (研修室)	クラフト体験 (ネームプレートづくり) (研修室)	食事(レストラン)
13:00			
13:10	質問会	質問会	質問会
13:20			
13:30			
13:40	質問会	質問会	質問会
13:50			
14:00	挨拶, バス乗車		
14:15	あゆパーク出発		
↓			
16:00	長良中到着 各学級であいさつをして解散(各教室)→下校(部活なし)		

雨天時			
クラス別	1組 (川久保, 竹中)	2組 (石井, 清水)	3組 (國枝, 山本)
8:15	登校完了		
8:40	長良中出発		
↓			
10:00	到着(ふれあい創造館)		
10:10	長良川講座(ふれあい創造館)		
10:20			
10:30			
10:40	移動(あゆパークへ)		
10:50			
11:00	到着式		
11:10	クラフト体験(ネームプレートづくり)		
11:20			
11:30			
11:40	クラフト体験(ネームプレートづくり)		
11:50			
12:00			
12:10	移動(あゆパークへ)		
12:20			
12:30			
12:40	食事(研修室)		
12:50			
13:00			
13:10	食事(レストラン)		
13:20			
13:30			
13:40	食事(シアター, 展示室)		
13:50			
14:00			
14:15	挨拶, バス乗車		
14:15	あゆパーク出発		
↓			
16:00	長良中到着 各学級であいさつをして解散(各教室)→下校(部活なし)		

持ち物

□お弁当(鮎の塩焼きが一人一匹提供されるので、量を考えて持ってくる) □水筒 □防寒具(雪が降る可能性があるため、必ず持っていく。華美でないもの。) □服装はジャージ □数物(あってもよい) □筆記用具 □質問用紙

※お菓子やカメラ、タブレットなど、研修に必要なものは絶対に持ってこないこと。

学校…□バックテスト(18個 各班一つ) □pHテスト(18個 各班1つ) □身近な河川環境の調査の紙(子供の数分) □500mlのペットボトル(各班1つ) □バケツ(各学級で2つ) □カメラ □バスの中で流すDVD

コロナ対策

- ・バスは1クラス2台とし、2席を一人で使うようにする。
- ・バスの中はレクなどは行わず、静かに過ごす。(動画を流す予定)
- ・マスクの着用を徹底する。
- ・全施設換気を徹底している。
- ・それぞれの施設に入退場の際には消毒を行う。
- ・クラフト体験や食事は対面にならないようにする。
- ・子供たちが食べる鮎は、串打ち体験で使ったものではなく、事前に準備された安全な鮎を使用する。
- ・もしコロナ感染が心配で参加を見合わせる場合は、書類を提出することで、出席扱いとする。

※料金 一人1100円(クラフト体験【700円】、鮎の塩焼き【400円】)

<長良川，森林>

- ・川や鮎を守っていくためにどんな活動をしているか
- ・鮎のほかにどんな生物がいるか（上流，中流，下流での生物の違いと理由）
  - また，絶滅危惧種などはいるか
  - 外来種はいるかいるか，またそれへの対策は
- ・川の生物を守るために私たちにできることは
- ・なぜきれいな川（水質）を維持してこられたのか
- ・長良川の水質は他の河川と比較してどうか
- ・長良川の水質は今と昔で比較してどうか
- ・上流域の方が感じる長良川の課題は
- ・上流の水温が低いのはなぜか
- ・川はどこから始まっているのか
- ・本流・支流はどのように決められているのか
- ・雨が降らなかつたら水量はどれくらい減るか
- ・長良川にはなぜダムがないのか
- ・治水によって上流に影響はあったか
- ・郡上ではどのように森林の保全をしているか
- ・森林を伐採することのメリットは
- ・郡上産の木材はどんなことに使われているか（外国産の安い木材があると聞いたが，影響はあるか）
- ・郡上の森にはどんな木が多いか
- ・郡上の森にはどんな生物がいるか
- ・木の根が出ていても倒れない理由
- ・郡上の森の木の価値が高い理由は
- ・森と川のつながりとは（森の状態がよくないと川や鮎にどのような影響があるか）

<鮎>

- ・上流と下流の鮎の違いはあるのか
- ・郡上市にはどれくらいの数の鮎が生息しているのか
- ・鮎が住める条件は
- ・長良川の鮎はいつごろから有名になったのか（特産になった経緯は）
- ・おいしい鮎を育てるために工夫していることは
- ・鮎の生態（鮎の餌や一生），産卵場所などについて知りたい
- ・鮎の獲り方（友釣りの方法）を知りたい，また，釣る際のルールは
- ・雪による鮎への影響はあるか
- ・なぜ鮎はあんなにおいしいのか
- ・7月の第4日曜日が「鮎の日」なのはなぜか

- ・世界農業遺産に指定されて変わったことはあるか

<地域>

- ・郡上市「清流の国ぎふ」づくり推進計画とはどんなものか
- ・長良川に関わる行事やイベント等はあるか
- ・鮎に関わる文化はあるか
- ・鮎が特産になったことで経済面の変化はあったか
- ・郡上市でおすすめする鮎料理
- ・山の再生以外で未来に望むことは
- ・林業をする人が減ってきていると聞いたが、どのように対策をしているか
- ・なぜ「あゆパーク」をつくったのか
- ・観光業と自然保護を両立するためにどんなことを行っているか
- ・人の生活にとって長良川はどんな存在か
- ・なぜ長良川を守るのか

全てでなくてよいので、説明の中に入れてもらうか、質問の時に答えていただけると有難いです。すいません。宜しくお願いします。